

北海道地域福祉学会ニュース N0.31

2008年2月18日発行／編集

北海道地域福祉学会事務局

第2回定例研究会開催

1月31日(木)、道民活動センター(札幌市中央区)において第2回定例研究会を開催しました。

今回の定例研究会は、10月に北海道社会福祉協議会と北海道社協職員連絡協議会が共催で実施した三鷹市社会福祉協議会の視察研修の研究報告が主な内容でした。

報告については、北海道社会福祉協議会地域福祉部地域福祉課長の原正己と他1名で行い、三鷹市社協で取り組んでいる小地域ネットワーク活動「ほのぼのネット活動」の実態と課題について報告させて頂き、その後参加者と小地域福祉活動の展開について協議をさせて頂きました。

小地域福祉活動において現在中核となっている高齢者だけではなく、障害者や児童、学生も含めた総合的なネットワーク構築の必要性や、集合住宅住民や若い世代の参画を促す方法、社協と地域住民活動との連携方法等、様々な議論が展開され、非常に実りある研究会であったと思います。



研究報告の様子

北海道地域福祉研究 第11巻募集締切について

前回の学会ニュースで2007年度北海道地域福祉学会誌、「北海道地域福祉研究 第11巻」の投稿を募集させて頂きましたところ、非常に大勢の方からのご応募を頂きました。誠に有り難う御座います。

今回は応募者数も多かったことから、例年と比べて頁数を増大して発行する予定です。発行は3月末を予定しておりますので、もうしばらくお待ち下さいますようお願い申し上げます。

第3回定例研究会のご案内

次回の定例研究会は3月13日(木)、道民活動センターかでの2.7(札幌市中央区)にて、「大学生参加による地域交流づくり」と題して、札幌学院大学人文学部講師の新田雅子氏と札幌学院大学の学生をお招きし実践報告頂きたく存じます。

札幌学院大学では、江別市社協と協働で江別市内の町内会活動に同大学の学生を参加させる事で地域の活性化を図り、更には若い世代に地域を理解させるという新しい試みをしており、今後地域福祉を推進する上でのアプローチの1つとなり得る可能性を秘めています。

詳細については、同封致しました開催要綱をご覧頂ければと存じます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

事務局よりお知らせ

お悔やみ

2008年1月16日、本会会員の上泉清氏がお亡くなりになりました。享年82歳でした。

医学博士であられた上泉氏は、高齢社会システム研究を起ち上げる傍ら、社会福祉法人神愛園の理事も務められる等、高齢者福祉の分野で活躍、熱心な研究を続けておられました。また、敬虔なクリスチャンでもありました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

○学会費の納入のお願いについて

前回、学会ニュースと共に本年度の会費請求書も同封させて頂きました。3年以上の学会費未納者につきましては、退会の手続きをさせて頂く場合もございますので、今一度、学会費納入状況をご確認下さいませようお願い致します。

掲載記事について

本学会では学会ニュースに掲載する記事を随時募集しています。会員・非会員を問わず図書・報告書等まとめられた方、最近の活動内容の紹介や研究の報告等ございましたら、今後も掲載致したく存じますので、お知らせ下さい。

○住所変更について

会員の方で所属先や自宅の住所・電話番号の変更、学会ニュースなどの送付先に変更がありましたらご面倒でも事務局までご連絡下さい。

○学会ホームページ

[<http://hokkaido-care.com>]もあわせてご覧下さい！

また、本会ホームページに関するご意見・要望等ございましたら、お気軽に学会事務局までお知らせ下さい。

～北海道地域福祉学会事務局～

北海道社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉課 (担当：戸嶋)

〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西7丁目 北海道社会福祉総合センター内

tel (011)241-3976 fax (011)251-3971

E-mail d-gakkai@dosityakyo.or.jp

